



萱中だより

《校訓》 礼儀・自主・勤労・協同

三笠市立萱野中学校

校長 菊地 佳子

三笠市萱野 192 番地 Tel 2-2308

発行：令和3年2月26日 <11号>

食育教室を行いました・・・

1月26日（火）に食育教室を行いました。今年も例年通り「地域おこし協力隊」に協力していただき、三笠高校生レストランに併設されたキッチンスタジアムで『調理・食事・食育』を体験するはずでしたが、コロナ禍のため、中止に・・・

そのような状況を見かねた校長先生が、「では、私が！」ということで講師を務め、「食を通して考えておきたい今と未来」という内容で食育教室を実施しました。

食品ロスなど今日的な食の問題、コロナ禍における安全な食のあり方についてのお話や日常の手洗いをチェックする体験を通じて、あらためて気付いたことも多くあったと思います。

この学習を生かし、心身の健康の保持・増進を図って欲しいと思います。



土曜日の17時から放送されているあぐり王国北海道NEXT（HBC）という番組の「もんすけの週刊アグリニュース」の中で、今回の「食育教室」の様子が紹介されました。また、JA北海道のHP、SNSにも記事が紹介されています。



みなさん、こんにちは！

今日は食育授業のお知らせだよ～！

三笠市立・萱野中学校では

北海道教育委員会、北海道教育大学、北海道コンサドーレ札幌、

JAグループ北海道が、協力して配信している動画を使って

食育の授業を全校生徒に向けて行ったんだって～！

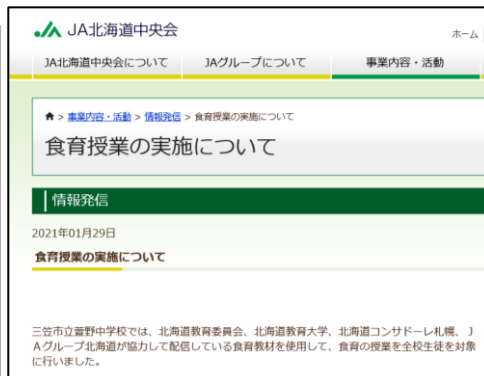
日本や北海道の食料自給率をクイズで答えたり、

食品ロスなどについて話し合ったりして、

生徒のみんなは、食の大切さに興味津々でした！

以上、もんすけの週刊あぐりニュースでした。

しっかり
食べよう
朝ごはん



↑
【JA北海道中央会 HP】
←【あぐり王国北海道
NEXT HP】

新入生説明会

2月1日（月）に新入生入学説明会を実施しました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で例年に比べ小中の交流はできませんでしたが、情報モラル教室や防災学校など各種行事で中学校には何度も来てもらったり、昨年度、交換授業などで中学校の先生と一緒に授業をしたり、と岡萱小中一貫教育で様々な取り組みを行ってきたので、中学校生活に対する不安はあまりないかと思います。

説明会を受け、中学校生活に向けての心構えを新たにしてもらえたのではないかと思います。残りの期間、小学校でしっかりと準備をして4月からの中学校での生活に備えて欲しいと思います。

萱中職員一同、4月7日（水）を心待ちにしています。



令和2年度 児童生徒仲良しコミュニケーション活動奨励事業 管内別成果交流会

2月12日（金）に2年生が参加をしました。

ZOOM を使用しての交流会で、空知管内の各市町の小中学校や高校での「いじめ防止に向けた取り組んだ内容」等の紹介をしてもらいました。

萱野中学校でも毎年、いじめ根絶集会やメッセージコンクール等の取り組みを行っていますが、参考になる実践もありました。ぜひ、次年度の参考にして欲しいと思います。



今年度最後の『公開授業研究』を行いました・・・

2月8日（月）に社会（1年生）と国語（2年生）の授業公開を行いました。

岡山萱野小中一貫合同研修会として行いましたが、今回も岡山小の先生方だけでなく、三笠小中の先生方、そして北海道文教大学石垣則昭教授にも授業を参観していただきました。

4月からいよいよ新学習指導要領がスタートしますが、今後も研修を重ね、新年度に向け、しっかりと準備をしていきたいと思っています。



いよいよ本番！！

早いものでもう3月を迎えます。公立高校の学力検査・面接は3日(水)・4日(木)となります。

ここまで受検に向けて積み上げてきた学習や面接練習の成果を十分に発揮し、合格を勝ち取りましょう。

今年はコロナ禍の中での受検ということで受験会場の下見ができないなど、例年に比べ、気を遣うことも多くあると思います。万全の状態での試験に臨めるよう、試験前最後の週末、有意義に過ごして下さい。

受検が終わると・・・

3年生にとってはあわただしい日々が続きますが、受検が終わると次の週には卒業式・・・。お祝いの式ではありますが、寂しい気持ちが溢れてきます。

残りの中学校生活は少ないですが、友達とのよき思い出づくりと最上級生らしい立派な姿を最後まで後輩に見せて卒業して欲しいと思います。

8人の卒業生にとって思い出に残る素晴らしい卒業生になりますように・・・

第73回卒業証書授与式

日時：3月12日(金) 10:00～
場所：萱野中学校 体育館

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により変更もあり得ます。ご了承下さい。

年度末です。
ぜひ、
チャレンジ
テストの
解き直しを！



◆日課

会議日課 6h→15:00 下校
5h→14:05 下校

◆SC

スクールカウンセラー来校日

日	曜	学校行事	日課	給食	SC
1	月			○	
2	火		5h	○	
3	水	公立高校一般入試(学力検査) ※3年生の受検のない生徒は自宅学習	5h	○	
4	木	公立高校一般入試(面接)	5h	○	
5	金	授業参観・懇談会(1・2年生)	5h	○	
6	土				
7	日				
8	月	同窓会入会式	5h	○	
9	火	公立高校一般入試(追検査日)	5h	○	
10	水	卒業生を送る会	会議	○	
11	木	卒業式総練習・会場設営	5h ③4h	○	
12	金	第73回卒業証書授与式	4h	○	
13	土				
14	日				
15	月	職員会議	5h	○	
16	火	公立高校合格発表	5h	○	
17	水		5h	○	
18	木	CRT 校内研修	5h	○	
19	金		5h	○	午前
20	土	春分の日			
21	日				
22	月		5h	○	
23	火	学年末大掃除	5h	○	
24	水	修了式 離任式	4h	○	
25	木	春季休業			
26	金				
27	土				
28	日				
29	月				
30	火				
31	水				

※昨年度に引き続き、今年度もコロナ禍のため小中合同送別会は中止とさせていただきます。ご了承下さい。

「評価」って？

校長 菊地 佳子

みなさんは「評価」という言葉を聞くと、何を思い浮かべるでしょうか？

「あゆみ」などの通知表、学校評価、職業によっても違って、商品やサービス、会社の評価、ネット上の『口コミ』なども評価にあたるでしょう。

インターネットで検索すると以下のように書かれていました。

- 1 品物の価格を決めること。また、その価格。ねぶみ。「評価額」
- 2 事物や人物の、善悪・美醜などの価値を判断して決めること。「外見で人を評価する」
- 3 ある事物や人物について、その意義・価値を認めること。「評価できる内容」「仕事ぶりを評価する」
- 4 「教育評価」の略。

私は、昨年の11月頃から毎日評価されています。何のことだと思いませんか？「学校はそんなにピリピリした現場なのですか？そんな風には見えませんが。」という声が聞こえてきそうです。

答えは、ドライブレコーダーをつけたのです。車に乗ると「最近、道路にあった運転ができています」「この調子で安全運転を心がけてください」、車に乗り危険回避のためにハンドルを切ると、コースがずれていると注意。車を降りるときには「わずかに急ブレーキがありました」と言われます。「この調子」と言われればそうなのかと素直に思うのですが、仕方のないところで「急ハンドルがありました」と言われても「はいはい、ぶつかりそうだったから急に曲がったんですよ」と口を返したくなります。このように、生活の中で評価されたり、評価したりする場面が多いものです。

さて、中学校は4月から学習指導要領の完全実施に伴って評価の観点も変わります。

	評価の対象となるもの	評価の観点	
現 行	「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」 「主体的に学習に取り組む態度」	「知識・理解」「技能」「思考・判断・表現」「関心・意欲・態度」	4つの 観点
『問題解決能力』や『主体性』『思考力』が重視			
四 月 か ら	「個別の知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」	「知識・技能」「思考・判断・表現」 「主体的に学習に取り組む態度」	3つの 観点

「知識・技能」：単純な知識の習得だけでなく、他の教科と結び付けて活用するなどの応用力

「思考・判断・表現」：課題解決能力、協働して解決する力、自分の考えを表現する力

「主体的に学習に取り組む態度」：知識を習得するために試行錯誤する力

「評価」は一喜一憂するものではなく、自分の“現在地”を知るものであり次のステップのための足掛かりになるものです。通知表、試験の可否、テストの点数も学校評価も今まで何を努力し、これから何をどう改善していくのかを示すものと捉えて次に備えたいものです。